

第2回少年女子ミニバスケットボール大会

熱戦！元氣いっぱい

第二回少年女子ミニバスケットボール大会が、さる一月二十三日(日)に開催されました。大寒に入り厳しい寒さのなか、選手たちはコート狭しと走りまわり熱戦がくりひろげられました。



79チームが参加して

この大会は、次代を担う小学生の子どもたちからスポーツに親しんでもらい、体位の向上と健康で明るい市民性を培ってもらおうと、市教育委員などから栃尾市バスケットボール協会の協力を得て実施しているものです。

第二回大会のことは、昨年を九チームも上まわる七十九チーム、千七十一人もの選手が参加しました。

総合体育館で開会式のと男子は栃尾東小学校に会場を移し、トーナメント戦で試合を開始しました。

ここえるような厳しい寒さのなかで、出場した選手たちは今までの練習の成果をじゅうぶん発揮し、元氣いっぱいゲームを展開しました。

朝からの熱戦の結果、男子は下塩ファイターズ、女子は一之貝チームがそれぞれ初優勝しました。

健闘した栗の子チーム

特にこの大会には、栗山沢の栗の子チームが男女混合でチームを作り、男子の部に出場しました。栗山沢では児童

上達したバスケット技術

数が少なく、チームの編成が不可能なため、事務局が特例として男女混合チームを認めました。

この混合チームも、ことし六年生が卒業すると来年からもうチームが組めなくなり、ことしが最初で最後の大会参加となりました。

男女混合というハンデにもめげず、せいりっぱいの試合をし、負けはしましたが観客から盛大な応援を受けていました。

- 二位 西谷チーム
- 三位 山田町Aチーム
- 栃堀チーム



選手宣誓をする栗町チームの佐藤真由美さん

3月6日に市民囲碁・将棋大会

〈出場者を募集しています〉

市民館では、来る三月六日(日)に第二回囲碁・将棋大会を開催いたします。小学生以上ならだれでも参加できます。どうぞ、この機会に日頃の練習の成果をおたのしみください。



好評だった昨年の大会

開催要項
 期日 三月六日(日) 午後
 前十時から午後四時まで
 参加申し込み
 三月二日(水)までに、市民館または各地域の世話人、分館長まで。

会場 市民館小ホール
 クラス 囲碁 (A)二段以上 (B)初段以下 (C)四級以下
 将棋 (A)初段以上 (B)一級以下 (C)六級以下
 出場資格 市内居住者および市内に通勤、通学者
 組合せ及び競技方法
 大会は点数方式とし、組み合わせは主催者側で行う。
 ・囲碁 段級差一子とし、互戦は五目込み出し。
 ・持碁は白勝ちとする。
 ・将棋 各クラスとも総平手戦とする。

参加料 一般七百円、高校生

清水で体を清め押し合う 栃堀裸押し祭

「サン目一、サン目一」の掛け声も勇ましく激しく押し合う栃堀の集守神社「裸押し祭」。毎年1月15日の夜行われますが、今年も雪がちらつく中で行われ押し合い堂の中は熱気がムンムン。ほてった体を神社の下にある清水の池に飛び込んで体を清め、また押し合い堂に駆け込んで押し合う勇壮な男のまつりです。今年は、中学生もまじって押し合い、一時は100人を超す若者が、まかれる福札を拾い合っていました。

おもな内容

みなさんの声	2・3
流雪清順調に機能	4・5
川柳づくり	6
声のプレゼント	7
学校紹介(西谷小)	8
克雪住宅	9
公民館のページ	10

第2回克雪フェスティバル

19・20日＝中央公園

雪の広場で民踊・歌唱・克雪展



メイン会場の雪の舞台（昨年のフィスティバル）

障害になる雪から利用する雪へと、市民総ぐるみでその方向を求めて行く克雪フェスティバルも二回目を迎え、今年は今月十九・二十日の両日、中央公園用地と総合体育館で行われます。

雪の広場の中央公園用地には、雪のステージ、トンネルカマクラなどを造り、チビツ子広場と合せ、雪国の子供らしくたくましく遊べるようにします。このほか、地酒、あま酒無料サービスコーナー、飲食店、露店なども出店します。

また、前線で活躍している市有除雪機械に市内農機具商が展示する除雪機械や器具などが出品されることになって

雪のステージでは、昼夜にわたって、民踊、カラオケショーなどを文化協会が中心になって催します。

総合体育館では、競技場を主会場に雪の資料展やくらしのコーナーが設けられます。市が過去に豪雪年であった時の記録写真と克雪型に整備した道路、橋などの写真、消防署が冬の防災として、消火器、避難口の設け方など生活に密着した展示コーナーをつくりま

このほかに、わら工品など

総合体育館では、競技場を主会場に雪の資料展やくらしのコーナーが設けられます。市が過去に豪雪年であった時の記録写真と克雪型に整備した道路、橋などの写真、消防署が冬の防災として、消火器、避難口の設け方など生活に密着した展示コーナーをつくりま

雪の広場の設営は、商工会、雪像づくりは青年会議所と商工会商業青年部が主管、体育館の展示と即売は市商工観光課が主管し、二日間を有意義に過ごせる催しにします。



ここは国有地、道路ではなく堤防です

正規の道路を使用ください

②は、ご指摘のように大布橋・備橋間は危険があります。ここは現在、国有地で堤防とされており、したがって、付近のかたがたが日常生活で便宜上使用され、これが公道のように一般の人に使用されております。正規の道路を使用いただきたいと思います。

堤防に防護柵の設置であります。仮に設置ということになりますと国の許可関係や川側が石積のため家側へ入り込まなければなり

ません。こうすることは、付近のかたに利害関係が生じてきます。また、狭い堤防に柵を設置した場合、その柵に頼る通行はなお危険が考えられます。

現在のかたちでは危険ですから自転車などの進入は禁止する表示をしています。

将来はこの間を都市計画街路として整備することにしており、総合体育館前の道路に結ぶ計画です。民家を移転してもらおうなど大きな事業は、一朝一夕には出来ませんが情勢を適切につかみ、精力的に努力いたします。

破損・汚損の表示板は付け替えます

①の町名表示板は、昭和四十四年度に第一次住居表示を行い、五十三年度までに第三次表示を行って市街地に町名板を取り付けました。表示板は、専門メーカーが作っている既成のもの（縦五十六センチ横十二センチ）です。

大ききについては、取り付ける場所なども考慮しました。しかし目につくものともなれば、色などの面も考える余地はありましたが、当市のものだけ色を変えることになると代金が高くなるなどのこともありました。いずれにしても、その後、物影になったり、汚損、破損のものは付け替えるなどの措置を講じます。

各町名を表した町内案内板は、



軒下などに掲出した町名板（大野町二） 風間よき子

ご提案のように、市外からの来訪者に便益と考えます。設置には場所の提供などの面もありますが、設置する方向で検討していきます。

みなさんの声

来訪者のために市役所前バス停に町名概略図を

本町堤防に柵を

この「みなさんの声」は、ご意見、ご要望にお答えするページです。どんなことでもお寄せください。

あて先 940-02 栃尾市金町2の1の5 栃尾市役所総務課文書広報係



6.5mから13mへ拡張整備した市道栃尾・塩谷線（中央公園前）



用地確保の箇所から工事を進めています

市街地の道路は曲り角が多く、そのうえ狭いという城下町特有のつくりになっていきます。車社会の急速な発展で、道路整備が伴わず、市街地の交通は不便を強いられています。

本市の場合、平坦地が少なく、また戸数が多い方ではないため、現在地から別の地域に移転していただくには、問題があります。そこで、現況

の中で都市計画街路を設定、移転などで用地が確保できたところから事業を進めています。たとえば、総合体育館、電々公社前、金沢・平堤防線（栃尾高校脇）、山田町・原線（栃尾東グラウンド脇）が都市計画街路事業に基づいて行った整備です。

平坦地の少ない本市の街路整備は、住宅の移転ともなる補償料も莫大な金額になり



車・歩道の分離ポールを撤収、同時除雪を可能にした旭橋

加えて、代替地問題が難しく計画どおりに事業が進まないのが現実です。

車歩道の高さ同じに除雪効率考慮の工法

市道などの改良工事では、除雪の場合を考慮して、歩道部分と車道部分の高さを同じにして抜き取りが出来るポールで分離しています。

中央公園用地前の市道、旭橋にその工法を取り入れました。この工法をかき上げた歩道と比べると交通安全の面では劣りますが、冬の道路確保からみた場合、同時除雪ができるなど有効です。

の民具の展示と即売、農協婦人部が、冬の食べ物展示と即売、東北電力栃尾営業所、栃尾電機商業組合が電気とくらしコーナー、電報電話局、郵便局がそれぞれの事業コーナー、郵便局は切手即売も予定しています。

昨年人気を呼んだ栃尾の織物とニットの展示と即売は、品数も多くして、市内で出来る製品の理解と格安の値段で販売します。金物商組合も除雪器具を用意して販売します。

雪の広場の設営は、商工会、雪像づくりは青年会議所と商工会商業青年部が主管、体育館の展示と即売は市商工観光課が主管し、二日間を有意義に過ごせる催しにします。

溝雪流 ただいま順調に機能

計画工事完工時には水探し

市街地の道路確保に流雪溝が効果的に働いています。地下水に恵まれていないため、河川水を利用した流雪溝は、各人が簡単にできる排雪手段といえます。流雪溝を手がけたのは昭和四十七年。五十七年まで施工した延長は、国・県道・市道など合せ一万三千二百三十八メートルです。しかし、計画延長は二万八千一百メートルですから四七・四％の施工率です。市街地に施工した流雪溝は、上流から自然取水するものと下流域ではポンプ揚水によるものがあります。刈谷田川、西谷川の両河川があるものの水量不足が生じており、また排雪口に堆雪した場合の流雪対策が課題になっています。

市街地幹線道路の流雪溝整備は、昨年十月までにおおよそ終わっています。天下島一谷内一丁目一本町一金町一金沢の国道二九〇号線、天下島一仲子町一東町の市道仲幹線、大野町一表町の国道三五五号線、表町一太町一新町一山田町の県道見附一柄尾線、金町



佐藤二一さん(本町)が設置したスノーシューター、自作で約2万円とのこと

区内線などがその主なものです。流雪溝への投雪は、溢水を未然に防ぐため、町内で管理委員会を設けて投雪時間を決めて使用し、今のところ大きなトラブルは起きていません。谷内一、二丁目の商店街では毎朝のように投雪が行なわれ歩道の障害になるような堆雪

は見受けられません。また、町内の小路に除雪ブルドーザーを入れ、流雪溝を効果的に使用しています。

大きな雪塊は砕いて投入を

国・県は市の要望を受けていち早く幹線道路の流雪溝の整備に当りましたが、無秩序に使用すると溢水事故などが起き、機能しないことになりました。投雪は、スノーダンプなどで行われていますが、大きな雪塊を投入すると溝の曲角などにつかえる原因になります。塊まわりはスコップなどで砕き



昨年は3,431本の流雪溝を整備(写真は金町2丁目)

投入してください。また、投入が終了したら危険防止のため必ずふたをしてください。流

今後、一万四千メートルを整備 郊外で路面流水試行

市内の流雪溝は、昭和四十四年に建設をはじめ、逐次進めてきましたが、五十六年度から大幅に工事を進め、昨年十月までには整備計画総延長の四七・四％に当る一万三千二百三十八メートルを建設しました。残る一万四千七百七十三メートルは、下図のようにそのほとんどが主要幹線を結ぶ枝路線です。

国道二九〇号線の金沢工区、泉工区、三五五号線の表町工区、大野町工区は五十

雪溝の効率的な使用は、関係するかたがたの協心から生れます。

八年で完了の見込みです。工事に伴う建設費は、五十七年度分として十月までに国・県・市道などを合せ一億九千八百三十二万円を費やしています。

水不足は刈谷田川ダムに頼りたいが?

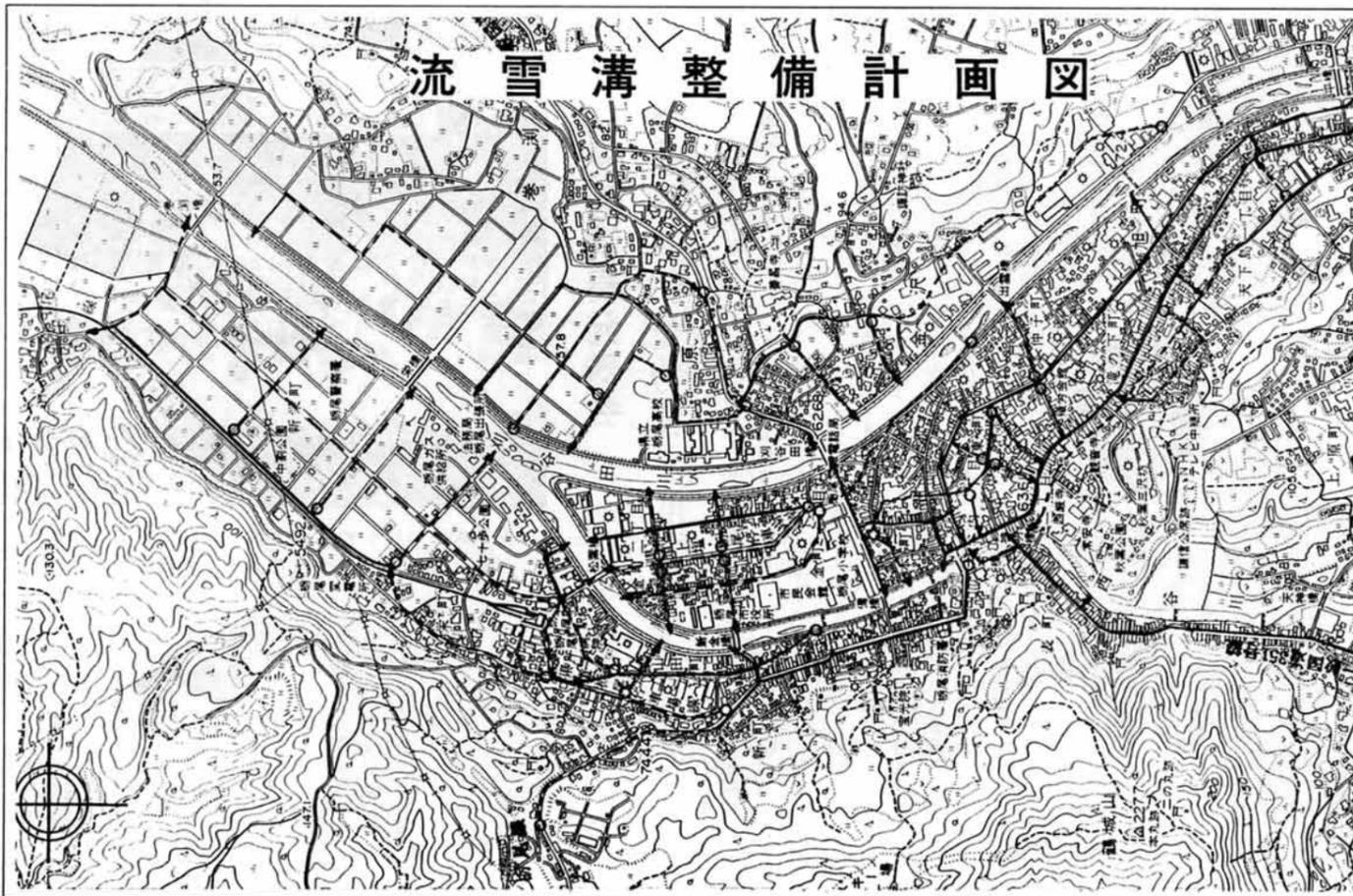
流雪溝の整備を進めるとともに水の確保が重要な課題になってきました。刈谷田川の

計画必要水量は、毎秒約一・九六立方メートルとみられています。現在の取水可能水量は毎秒約二・二六立方メートルですから、毎秒約〇・七立方メートル不足することになります。このため、刈谷田川ダムの放水量の調整にたよりたいとされていますが、防災用多目的ダムの観点から結論に至っておりません。

一方、西谷川からの計画取水量は、毎秒約一・四四立方メートル、現在の取水量は毎秒約〇・二立方メートル、導水路などの整備で毎秒約〇・五立方メートル取水可能であり、残りの不足水量は刈谷田川からの流雪水を西谷川に放水し、再利用して必要水量が補なえるとしています。市街地以外での道路確保に一之貝と柄堀で路面流水による消雪を試行しています。これは、適度な勾配のある道路水の確保などの条件もあり、水はねなどの欠点があります。



路面流水、条件が整えば効果的な融雪法



小路の排雪も流雪溝へ(2月20日・谷内2)

声のプレゼント

広報紙をテープへ

朗読奉仕 小鳥の会が目の不自由な人へ

市が発行している広報紙をテープに録音して、目の不自由な人たちに届け、喜ばれているグループがあります。朗読奉仕の小鳥の会（佐藤清次会長、天下島・会員十二人）がそれです。

朗読奉仕小鳥の会は、栃尾市ボランティアグループの呼びかけで昨年七月、七人の会員で発足。「広報とちお」を会員がページを分担して自宅で録音、出来たテープをボランティアセンター（栃尾市社会福祉協議会市役所内）に届け、このテープを佐藤会長が自宅で編集、七本に複製して届けているのです。

この活動を軌道に乗せるまで、先輩格の小千谷市を訪ね指導を受けるなど奔走



原稿を2・3回読んでから録音は深夜行うという佐藤さん

軌道に乗つたら小説も手がけたい

佐藤さんは、会社を退職され現在六十二歳。会員との連絡などに忙しい毎日ですが、会員を二十人位に増やしたいと仕事を引き継いでやってくれ人、もう少し良いテープレコーダーがほしいとちよつぱり悩みを打ちあける。

これからは、小説などもテープに吹き込んでみたいと抱負を語っていました。



わが恋人 川柳

目に映れば素直に諷刺

立川吉男さん



立川さん（左）は色紙に書いた作品を手に諷刺を訪ねた人に語る

母の日に
母の鏡に
母がいる

定年退職でできた余暇を川柳づくりに趣味をもち、テレビ局、新聞社が募集している川柳に応募しては、たびたび入選している人がいます。

立川吉男さん（谷内二）がその人。立川さんは越後交通に三十年間務め昭和四十八年電車、栃尾線が廃線となる時上北谷の駅長を最後に希望退職、その後市内の繊維会社に七年間務め定年を迎えました。暇になった毎日盆裁の手入などして過ごし、新聞もよく読んでいます。新聞の隅々まで読んで、ふと川柳が目にとまり、このときが

川柳のつくる動機だといいます。これに加え、公民館が募集した文芸作品の川柳の部で入選したことが、この道にいつそう強きはしらせました。

川柳をつくりはじめたのが昨年の一月、自分の作品がどんなものかと新聞社やテレビ局の川柳に応募しました。一年たらずでNHKテレビ川柳に三回、NSTテレビ三回入選、出演入賞一回、読売新聞入選四十一回、秀逸三回、月間賞一回、年間作家賞と数多く入賞しました。

川柳の会を発足させたいが……

立川さんは、将棋や囲碁などのように相手なしで出来る趣味だし、俳句や短歌のように季節などの難しいものではなく、そのときどきの状況を風刺すればよく、だれにでもつくれますと語る。

日ごろ、目に映ったものをいくつもメモしいろいろ練り上げてつなぎ合せてつくる。それも、朝方目ざめのときが一番よくできるといわれます。

最近、川柳仲間もでき、お茶を飲みながら川柳談義しはしば。同好の那須米三さん（谷内二）と川柳の会を発足させたいと語ってくれました。希望されるかは山甲商店（谷内二・二二五四二）へ



中央大会ははじめて、後輩がこれに続くようにと無心で日ごろの練習のように演奏したという

東日本 ブロック 優秀演奏発表会

栃尾東小が優秀賞を獲得

栃尾東小学校（穴沢丹蔵校長）の特設音楽クラブは、一月十六日、東京・郵便貯金ホールで行われた東京放送など主催の東日本ブロック優秀演奏発表会に出場し、みごと優秀賞を獲得しました。

演奏曲目は、歌劇「レイモン」序曲。クラブ賞は、四年生から六年生までの六十五名です。

この演奏発表会に出場がきまつてからは、毎日、放課後先生方の指導を受けての猛練習、寒い時期のため練習はつ



指揮者 斎藤和子先生

らかったことと思いますが、その結果、演奏発表会で優秀賞を獲得されたことは、児童にとってもやればできるという自信が一人ひとりできたことでしょう。

演奏発表会に指揮者として参加した斎藤先生は、次のように語っていました。「当日になってから発熱やカゼのた

め参加出来ない児童、また具合の悪い児童もでて、コンディションとしては決して良い状態とはいえませんでした。が、児童は、日頃の練習成果を十分に発揮し、最後まで失敗もなくほんとうによくがんばってくれました。

演奏発表会に出場できただけで大変満足しております。そのうえ優秀賞までいただき大変光栄です。

演奏発表会当日は、教育長校長先生他先生方八名、父兄四十名の人達が応援にかけつけてくれました。今後も意欲的な練習をしていきたいと話していました。



器楽部長 奥山資子さん

カゼで出場できない人の分まで頑張った



こちらは点字国鉄時刻表

盲人福祉協会へ贈る 点訳奉仕ほほえみの会

点訳奉仕ほほえみの会は上越新幹線も開通したことなどに伴い、盲人福祉協会の人たちから国鉄時刻表の点訳を依頼されました。このほど完成し一月十七日、目の不自由な人たちに届けました。

届けられた時刻表は六冊長岡駅を発着する新幹線、在来線を全部納めたもの。点訳を頼まれたのは昨年の十二月、新幹線も開通したことから一日も早く届けようという会員は、夜間や休日作業をしました。できた冊

もう出かけるときは心配ありません

盲人福祉協会のかたがたは、市外や県外でも、はりきゅうの講習会があったり協会の会議などどうしても参加しなければならぬことがあり、時刻表のプレゼントにおおよろこびです。

これとは別にバスの時刻表は一昨年に点訳して利用してもらっており、たいへんよろこばれています。

盲人福祉協会の会員は、「市内はもちろん市外に出かけるときは、家族や町の人に時刻を良く聞いて出たものですが、バスの時刻表列車の時刻表と続くプレゼントに会員一同言葉に表わせないほど感謝しています」と語っていました。



上越新幹線の開通に伴って長岡駅発着の新幹線、在来線を点訳した時刻表



恒例の消防出初式が積雪のない一月六日、市民会館で行

無火災記録更新誓う

市消防出初式 一月六日

われしました。式典に先きだち、消防団幹部が防火神の秋葉神社に今年の無火災を祈願しました。

この後、市民会館に各分団を集めて式典が行われ、最後に市の消防機械力を結集した一斉放水を西谷川河畔で行い、昨年の無火災百五十六日の記録更新に誓を新たにしました。

雪下ろしの解放から

克雪住宅



約2坪床上げした諏佐正一さん(西中野侯)の住宅

自然落下、床上げ住宅ぽつぽつ

— 評価額上がり税金高く —

雪は自然落下方式にしました。昭和五十四年に建築した諏佐さんの住宅は、五六豪雪のとき最高四・五坪の積雪がありました。落下した雪はほとんど片づけずに済んだそうです。

価値ある精神的なゆとり

諏佐さんは、基礎部分を約二坪上げたこと、屋根をアルミ板張りにしたため、一般の住宅建築より約一・三倍の費用がかかったといっています。しかし、雪処理からの解放、雪下ろしの労働力をほかに回したり、金銭の面で取り返せなくても精神的な面でのゆとりがでてきたといわれます。

税制面の緩和措置を要望

諏佐さんのように一五〇坪を超えた基礎にすると三階建になり、しかも基礎部分が鉄筋コンクリートのため家屋の評価額が高くなり、固定資産税も当然高くなります。

ほくらとわたしたちの学校 ⑩

西谷小学校

友だちは少なくとも心は大きく「やればできる」自信をバスの

市の中心から八・ほど県道栃尾―山古志線を入ると、大平山のふもと西谷川沿いに建られた鉄筋コンクリート三階の校舎が目に入ります。これが昭和四十八年に建設された西谷小学校です。



稲をはざ木に掛ける児童

ト造りの校舎でした。普通教室はもとより特別教室、給食施設にいたるまで十分配慮がなされ、しかも全館暖房施設まで施した一、九四五平方メートルの規模です。

校区は、田之口、西野侯、中、木山沢、森上の五集落。統合当時は百二、三十人いた児童数も今は五十四人。一年年と六学年が単式学級のほかに複式学級です。しかし、ここで学ぶ児童は、「友だちは少なくとも心は大きく」と、土田富雄校長はじめ六人の職員が小規模校の利点をフルに生かした授業を行っています。児童は、素直で明朗ですが気迫と積極性に乏しいといわれていますが「やればできる」という自信を持たせるため、ミニバスケットに力を入れました。児童数が少ないため、四年生以上全員が選手です。昨年一月の市内大会では、男女のチームが優勝、ポルトポールのときから優勝が準備獲得しています。これがいままでの伝統となり、試合には必ず勝つという魂を失わな



男女入りまじってのミニバスケット練習

優しさ、忍耐強さを稲作づくりで

学区民は学校に対する協力は惜まず、一昨年の統合十周年記念には、校庭に松の木を植えるなど整備や行事に地域住民あけての協力でした。このような環境の中で育てられた児童は礼儀正しく、来校者には必ずあいさつする。

また、優しさの中に忍耐強さを備えてもらうため、篤志家から借りた田で稲作づくりもしています。田植えから刈り取りまで全校生が共に汗を流す。収穫したもち米は父兄と児童の協力で、うすでもちをつき、教師を囲んでみんなで食べる。こんな中から強い信頼感が生れるのでしょう。

白球追ってリトルン気分

健康美容 テニス初心者教室



あなたの健康づくりに軟式テニスを始めてみませんか。と、教育委員会が先月十八日から行っている軟式テニス初心者教室。三月二十二日まで毎週火曜日、総合体育館で行うことにしています。

受講者のほとんどが中年といわれる年代で女性が多い。冬期間の運動不足を解消するための人、美容のためにはじめた人など目的こそ違い、テニス人口が増えることはまず間違いない。

来年度予算要求額まとまる

五十七億円に査定

各課から提出された五十八年度予算要求額は六十億五千九百九十九万円。これは、今年度の予算編成時の要求額より二億二千三百七十七万円多い金額です。

好評の市営駐車場

でも夜間駐車はこままります



早朝除雪して解放している市営駐車場

市の中心に駐車場を一人みなさんの大きな希望で設置した市営中央公園駐車場普通車で八十九台の収容能力、買い物に、用務のために利用されています。使用時間は午前七時から午後十時となり、降雪時には早朝除雪をして利用いただけます。早朝除雪のじやまになる夜間駐車は、しないように願っています。

城づくりモデル計画の報告書に要望事項として記載しました。これらの条件整備が行われれば、克雪住宅の普及がみられるのではないのでしょうか。



高林栄一さん(大野町四)の住宅



渡辺昭次さん(金町二)の住宅

とちお おしらせ版

毎月10日・25日発行

1983

2, 10

発行 新潟県栃尾市長 編集 栃尾市総務課 (02585) 2-2151

ご存知ですか 郵便による投票制度

在宅のまま投票する——身体に重度の障害があるため、投票所へ行けない人も選挙権が行使できます。

「郵便による不在者投票制度」というこの制度を利用できる人は、投票の準備段階として、郵便投票証明書の交付申請の手続きが必要です。投票日間に手続きしても投票にまにあわないこともあり、早目に手続きをしておきましょう。

四月十日は県議会議員選挙、四月二十四日は市議会議員選挙が予定されています。

制度の該当者は
郵便による不在者投票が、

障害の種類	障害の程度	
	身体障害者手帳	戦傷病者手帳
両下肢もしくは体幹の障害	1級もしくは2級	特別項症から第2項症まで
心臓・じん臓もしくは呼吸器の障害	1級もしくは3級	特別項症から第3項症まで

(点字は除く)身体障害者手帳または戦傷病者手帳を添えて市選挙管理委員会に申請していただきます。

市選挙管理委員会では、この申請に基づいて「郵便投票証明書」を交付するとともに、手帳をお返しします。

郵便投票証明書は
この郵便投票証明書は、選挙の際に市選挙管理委員会に提示して、投票用紙と投票用封筒の交付を請求するためのものです。証明書の有効期間は四年です。

投票の方法は
選挙が近づいたら市選挙管理委員会に、証明書を添えて投票用紙と投票用封筒を請求します。

投票用紙と封筒が交付されたら、投票用紙に自ら候補者一人の氏名を記載し、これを投票用封筒に入れて封をし、投票年月日・場所を記載するとともに、表面に署名をし、更に別の封筒に入れてすみやかに市選挙管理委員会に郵送して投票完了となります。

農委選挙人名簿を縦覧

2月23日～3月9日

市選挙管理委員会では、農業委員会委員選挙人名簿を二月二十三日から三月九日までの十五日間、市選挙管理委員会事務局(市役所三階)で縦覧します。

今回縦覧する選挙人名簿は、さきごろみなさんから申請していただいたものによって作成したものです。この縦覧期間中に、自分の名前が載っているかどうか確かめてください。

成人式 4月3日(日)

今年の成人式対象者は、昭和37年4月2日から昭和38年4月1日までに生まれた人です。

対象者には、成人式の案内状を送付しましたが、該当者でまだ届かない人がありましたら総合体育館内社会教育課(☎⑤571)まで連絡ください。

とき
4月3日(日)午前8時30分受付開始

ところ
市民会館 大ホール

内容
・式典・記念行事・記念撮影

その他
市民会館駐車場は駐車禁止とします。

市民移動スキー教室

期日 2月27日(日)

行先 権現堂スキー場(広神村)

参加料 大人(高校生以上)2,000円、子供(中学生以下)1,500円

募集人員 100名(定員になり次第締切)

申込 2月14日(月)から2月21日(月)までに参加料を添えて、総合体育館内社会教育課へ。

その他
・小学3年生以下の参加にあたっては、保護者同伴といたします。
・用具、昼食等は各自持参してください。
・講習時のケガ・事故については、応急処置をする外は、一切責任を負いません。
・詳細については、栃尾市総合体育館内社会教育課(☎⑤571)

繊維製造関係 電気税が軽減

繊維関係の事業所が使用する電気料金の軽減措置が、地方税法の特別措置により軽減されます。

対象
◆合成繊維等の織物、ニット生地及び燃糸を製造する事業所
◆直接製造に使用する電力で空調、照明、染色、整理、縫製加工用電力は除く。

要領
◆電気使用量及び料金等は、昭和五十七年一月から十二月までの一年間の実績を、それぞれの領収書によって記入してください。

◆申告により一年間(四月から翌年三月まで)軽減税率2%(一般5%)が適用されます。

◆申告用紙等は、市税務課、織物工業協同組合、燃糸工業協同組合にあります。

申告期限
◆二月二十八日(月)までに、織物工業協同組合か燃糸工業協同組合に提出してください。

問い合わせ
市税務課庶務係(☎②2151②22)

交通災害共済 一日一円 年間350円

昭和五十八年度の交通災害共済加入申し込みの時期になりました。

年の途中で加入された人を含め、すべての既加入者の共済期間が三月三十一日で切れます。新年度も引き続き加入されるようお勧めします。

申込用紙を各家庭に配布しますので、各区長さんを通じて申し込んでください。

加入資格
昭和五十八年度の交通災害共済加入申し込みの時期になりました。

年内途中で加入された人を含め、すべての既加入者の共済期間が三月三十一日で切れます。新年度も引き続き加入されるようお勧めします。

申込用紙を各家庭に配布しますので、各区長さんを通じて申し込んでください。

加入資格
市内在住の人
学校や出稼中などで現在栃尾市内にいない人も加入できます。また、四月以降転出されても、転出先が県内県外を問わず、そのまま会費として継続されます。

▼見舞金の給付対象
死亡はもちろん、実治療日数が入院、通院あわせて一週間以上の場合、その程度に応じて支払われます。

▼見舞金の請求
道路交通法及び鉄道法による車両事故、自損事故など県内・県外を問わず対象となります。

▼交通事故にあつたら警察署に届け出て、自動車安全運転センターから事故証明をもらってください。

▼申込用紙とともに配布される「交通災害共済のしおり」をよく読んで加入申込書に必要な事項を記入し、会費三百五十円を添えてお申し込みください。

▼なお、加入申込書は三枚複写ですので、太線の中をはつきり写るよう、ボールペンで強くお書きください。

その他
▼交通災害共済の掛金は、市民税・所得税の控除対象にはなりません。

▼このほか詳細は、市民課市民係(☎②2151②212)におたずねください。

所得税確定申告相談

長岡税務署では、所得税確定申告の納税相談を栃尾市役所で行います。お気軽においでください。

確定申告の必要なかった
◆事業をしていない人、不動産収入のある人、土地や建物を売った人などで、昨年度の所得の合計額が所得控除額の合計を超える人。
◆同族会社の役員などで、その法人から賃借料などを受けている人。
◆サラリーマンの方で、給与の年収が一千万円を超える人、二カ所以上から給与を

所得区分	相談日
営業業	2月24日(木) 25日(金)
農業と給算の合	2月28日(月) 3月1日(火) 2日(水) 3月3日(木) 4日(金)
譲渡	2月24日(木) 25日(金) 3月7日(月)

時間: 午前9時～午後4時
会場: 栃尾市役所大会議室(4階)

石油燃焼機器講習会

火災予防条例の改正により石油燃焼機器の設置及び点検整備は「熟練者」が行うことになりました。

この熟練者養成講習会を次により行います。

日時
三月八日(火)から十日(木)

会場
新潟市消防局・講堂

受講料
一万二千元

申込
二月二十六日(土)まで市消防署

※詳細は、市消防署予防係へ

盗難にご注意

最近少年グループによる車の盗難事故が発生しております。路上駐車する場合、車庫に入れて置く場合等、車から離れる場合は、必ず「カギ」を保管するようにいたしましょう。

行政相談

▼二月二十四日(木)午前10時から午後3時
市役所市民相談室

▼二月二十四日(木)午前8時30分から午後5時
市役所市民課国民年金係

▼家庭児童相談
市の執務時間中いつでもおいでください。

▼市役所別館家庭児童相談室

心配ごと相談
▼毎週月・水曜日午前10時から午後3時
市役所別館社会福祉協議会

今月の税金

- ▷固定資産税
- ▷国民健康保険税
納期 2月28日
- ▷国民年金保険料
納期 3月1日





旭橋(旭町)

おもな建設事業

▽旭橋新設上部工事五千四百八十八万円
▽堂田橋(比礼)上部工事千六百九十一万円
▽真木橋(篠谷)拡幅工事七百四十四万円
▽山葵谷線道路改良工事七百九十六万円
▽高德寺尾線道路改良工事五百二十万円
▽赤谷区内線道路改良工事六百六十九万円
▽金沢平堤防線道路改良工事七百八十八万円
▽赤谷来伝松尾線道路改良工事七百七十五万円
▽天平大野原熊袋線他舗装工事八千七百七十五万円
▽中央公園駐車場新設工事八百五十五万円
▽栗山沢新山線道路改良工事九百五十五万円
▽北荷頃宮沢線道路復旧工事九百三十万円
▽市民プール改修工事六百八十五万円
▽野営場等林間休養施設(キャンプ場)建設工事八百十万円
▽北荷頃地区農道舗装工事八百五十五万円
▽栃尾下塩谷線流雪溝新設工事七百四十九万円
▽金町仲幹線凍雪害防止(流雪溝)千八百八十九万円
▽来伝吹谷田之口線道路改良工事二千二百七十万円
▽金沢平堤防線舗装工事六百四十五万円
▽荷頃小学校便所改修工事四百五十八万円
▽上塩小学校屋体床張工事三百七十七万円
▽中野侯小学校児童昇降口移転工事三百八十八万円
▽栃中グラウンド整備六百八十八万円
▽栃中屋体屋根張り替え工事三百八十八万円
▽田代西中野侯線道路改良工事九百四十万円

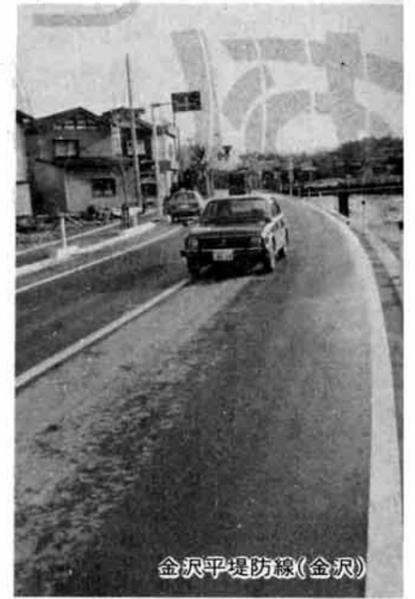
財政状況のお知らせ

— 57.4.1 ~ 57.9.30 —

59億円をこのように使っています

市の財政がどのように運営されているか、毎年2回お知らせしている財政状況。今回は昭和57年度上半期の状況をまとめました。

経済の低成長時代にあつて、市税の伸びもあまり期待できず、市財政にとっては極めて厳しい状況にあるといえます。一方行政に対する要望も増大してきているため、限られた予算額を効率的に執行し、市勢の進展と健全財政運営を行って行きます。



金沢平堤防線(金沢)

特別会計

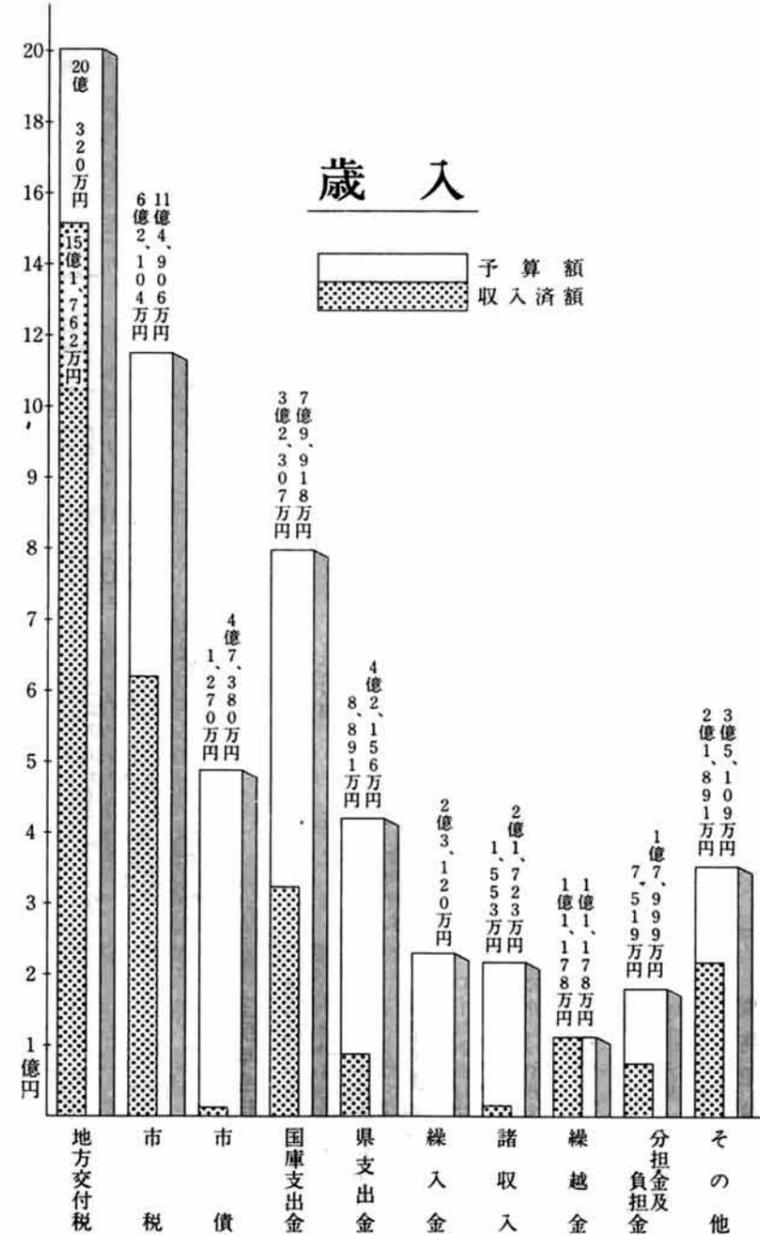
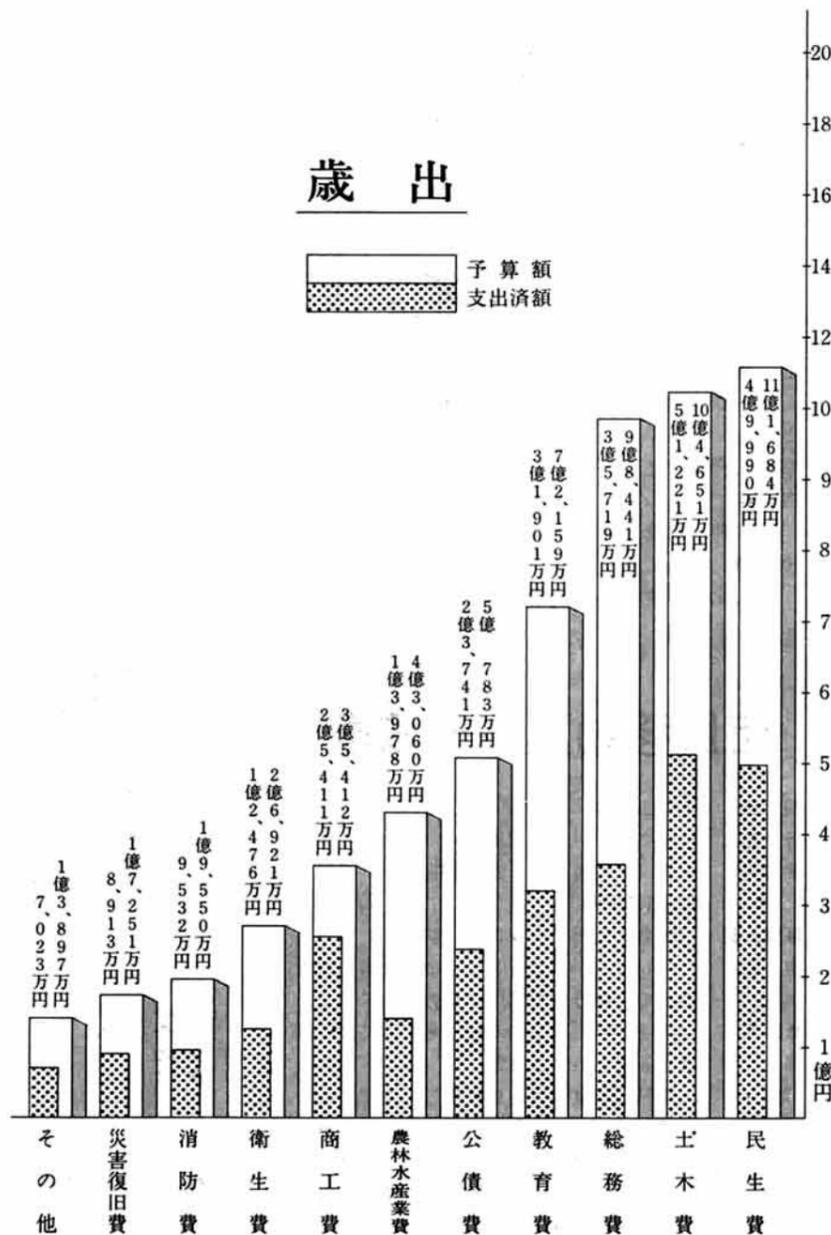
会計名	区分	金額
国民健康保険事業	予算額	10億 390万円
	収入済額	4億 260万円
	支出済額	3億7,617万円
下水道事業	予算額	2億2,274万円
	収入済額	6,515万円
	支出済額	1億6,852万円
簡易水道事業	予算額	880万円
	収入済額	571万円
	支出済額	528万円

企業会計

会計名	区分	金額
ガス事業	収益	1億9,032万円
	費用	1億5,905万円
	利益	3,127万円
水道事業	収益	1億4,835万円
	費用	1億4,247万円
	利益	588万円

市の財産

区分	現在高等
土地	930,282㎡
建物	98,847㎡
有価証券出資等	3,237万円
積立金	6億8,564万円
土地開発基金	1億8,882万円



市税収納状況

科目	予算現額	収入済額
固定資産税	5億3,583万円	2億9,224万円
市民税	4億1,207万円	2億1,017万円
電気税	9,163万円	4,679万円
たばこ消費税	8,650万円	4,812万円
軽自動車税	1,901万円	2,003万円
特別土地保有税	118万円	164万円
ガス税	264万円	202万円
入湯税	10万円	3万円
計	11億4,906万円	6億2,104万円

市債現在高

借入先	現在高	市民1人当り
大蔵省	22億9,894万円	7万4,147円
郵政省	5億1,489万円	1万6,606円
公営企業公庫	3億4,480万円	1万1,120円
市中銀行等	5億6,693万円	1万8,285円
共済組合等	8,362万円	2,696円
その他	5,274万円	1,701円
合計	38億6,192万円	12万4,557円

1人当り額は9月末日人口31,005人で算出

とちお おしらせ版

毎月10日・25日発行

1983

2, 25

発行 新潟県栃尾市長 編集 栃尾市総務課 (02585) 2-2151

乳幼児健診

会場▶ 市役所別館

時間▶ 午後1時までに集合

※6か月児健診には、茶わん・スプーン・筆記用具を持参してください。

※3歳児健診では尿検査を実施します。

※必ず母子手帳を持参してください。

※受診は栃尾市民に限ります。



山葵谷 大塚博文

2月10日

1歳半児健診

検診名	月日	対象者
3か月児健診	3月8日(火)	57年12月生まれ
6か月児健診	3月11日(金)	57年10月生まれ
1歳半児健診	3月10日(木)	56年9月生まれ
3歳児健診	3月9日(水)	54年10月生まれ
乳幼児相談	3月28日(月)	乳幼児

母親教室<前期>

とき	ところ	時間	対象者
3月1日(火)	市民会館 小ホール	午後1時 ～4時30分	12月、1月、2月 妊娠届出されたかた

献血

とき 3月30日(水)
午前10時～午後3時
(お昼0:15～1:15まで休みです)

ところ 市役所市民ホール
～あなたの愛を献血に～

昭和五十七年度(月期分)昭和五十七年十月から五十八年一月までの児童手当を、二月十日付けで各受給者の口座に振り込みました。支払金額は次のとおりです。

○市民税の所得割がある受給者は、支給対象児童一人につき月額五千円

○市民税の所得割がない受給者は、支給対象児童一人につき月額七千円

※なお、特例給付の受給者のかたは、支給対象児童一人につき月額五千円です。

統一地方選挙

県議選 市議選

4月10日

4月24日

統一地方選挙が、四月に全国にわたって行われます。栃尾市では、県議会議員選挙と市議会議員の選挙が、それぞれ次の日程で行われます。

◇県議会議員選挙
三月二十九日 告示日
四月十日 投票日
新潟県議会議員の定数は六十五人ですが、これが三十五の選挙区に分けられ、それぞれ選挙区ごとの定員が定められています。栃尾市は、定員一人となつています。

◇市議会議員選挙
四月十四日 告示日
四月二十四日 投票日
議員定数は、二十四人です。見近な選挙です。立派な代表者をえらびましょう。

市議会議員選挙
立候補を予定されるかた

◇立候補予定者説明会
四月二十四日執行予定の市議会議員一般選挙に立候補を予定されるかたに対する説明会を、次のとおり行います。

三月十八日午後一時三十分
三月十八日午後一時三十分
市役所大会議室

当日は、立候補の届出に必要な用紙類をお渡ししてその記入方法を説明するとともに、各種選挙公営関係、選挙運動のあらましなどを説明します。

◇選挙公報

市議会議員選挙では、選挙公報を発行して、全世帯に配布します。

選挙公報原稿の記載方法などは、三月十八日に予定している説明会の際に原稿用紙をお渡しして説明しますが、これに添付する写真は、次の要領でご準備ください。

「選挙の期日前六か月以内」に撮影した、無帽・正面向、上半身を撮影した手札型の白黒写真(可能な限り、頭からあごまでの長さが五センチメートル)です。

作業停電

沖布の全域・天平の一部(袖山亮一さん宅付近から沖布より)▽3月2日(水)午前9時から午後1時

山口・熊袋の全域・下檜出の一部(信号機付近)二日町の一部(吉原吉之助さん宅付近から熊袋より)▽3月8日(火)午前9時から午後1時

下檜の全域▽3月24日(木)午前9時から午後3時

田ノ口・西野保・中・森上・半蔵金・田代・木山沢・繁盛・西中野保・新山の全域
吹谷の一部(大崎正作さん宅付近より)▽3月30日(水)午前9時から午後3時

守門滑降距離スキー選手権大会

期日 昭和58年3月20日
会場 栃尾市栃尾
競技種目 滑降距離レースと滑降レースの2種目
組別

- ・中学男子 在学中
- ・中学女子 "
- ・女子 15歳以上
- ・成年 15歳～34歳
- ・第一壮年 35歳～40歳
- ・第二壮年 41歳～50歳
- ・第三壮年 51歳以上

申込 昭和58年3月4日までに所定用紙により、総合体育館内大会事務局へ
参加料 大人1,000円、中学生500円
宿泊 栃尾にて1泊4,500円(2食付)であつせんする。
その他 詳細については、総合体育館内大会事務局(☎25571)へお問い合わせください。

ガス水道料金集金人募集

- 委託人員 1人
- 集金内容 毎月20日から月末まで
- 集金区域 町部約580件
- 応募資格 栃尾市在住者で年齢61歳までのかた
- 応募方法 履歴書(市販のもの)をガス水道課に提出
- 受付期間 3月1日(火)から3月10日(木)まで
- 問い合わせ ガス水道課(☎2151③351)

市民かるた大会

日時 3月27日(日)午前9時～午後4時
会場 栃尾市公民館
部門 ・一般・高校生の部・中学生の部
・小学高学年の部・小学低学年の部
参加料 400円(昼食代を含む)
申込 3月23日(木)までに市公民館
組合せ 組合せは主催者側で行います。

三月一日(火)から三月二十二日(火)までの執務時間中
場所 市役所二階 税務課
縦覧できるかた
・固定資産の所有者及びその家族
・代理権のある代理人か納税管理人
昭和三十八年度分から希望者に一枚当たり料金百円で、土地・家屋の課税台帳をコピーして配布いたします。

固定資産課税台帳縦覧

昭和三十八年度(月期分)昭和五十七年十月から五十八年一月までの児童手当を、二月十日付けで各受給者の口座に振り込みました。支払金額は次のとおりです。

○市民税の所得割がある受給者は、支給対象児童一人につき月額五千円

○市民税の所得割がない受給者は、支給対象児童一人につき月額七千円

※なお、特例給付の受給者のかたは、支給対象児童一人につき月額五千円です。

ご存知ですか 心身障害者扶養共済制度

心身障害者扶養共済制度は心身障害者をもつ親の精神的経済的不安を少しでも解消しようと、県が実施している制度です。

加入申し込みは、市福祉事務所で随時受付けていますが、この制度は加入時の年齢が四月一日現在で六十五歳未満でないとい加入できません。このため生年月日が大正六年四月二日から大正七年四月一日までの人で、加入を希望する場合は、昭和五十八年三月三十一日までに印鑑を持参のうえ、申込み手続きをしてください。

加入要件
・心身障害者の保護者で、県内に住所を有する人
・加入時の年齢が六十五歳未満で、特別な疾病や障害のない人
・心身障害者の範囲は、精神薄弱者、一級から三級までの身体障害者かそれと同程度の障害をもつ人

掛金
・年齢区分により月額千円から六千八百円

掛金の減免
・生活保護世帯全額免除
・市民税非課税世帯半額免除

・市民税均等割世帯三割免除
※市ではさらに加入者全員を対象に掛金の三分の一を補助しています。

年金
加入者が死亡または障害者となつたときは、その月から障害者に毎月二万円の年金が生産支給されます。

弔慰金
障害者が先に死亡した時は、二万円の一時金が支給されます。

加入口数の追加
加入口数を一口追加すると年金及び弔慰金が四万円になります。

※その他詳細は市福祉事務所福祉係(☎2151②264)におたずねください。

栃尾市青年 団体研修会

対象 青年団体(グループ・サークル・青年会)に所属している三十歳未満のかた
・青年団体活動に興味のある三十歳未満のかた

定員 三十名

対象 青年の場合において、家庭生活に通常必要でない家屋及び事業用の家屋を除く)の倒壊を防止するための①屋根の雪下ろし費用
②家屋外周の雪取除き費用
③これらに関連して必要となる雪捨ての費用

この場合、領収書を確定申告書に添付するか又は提示することになっていきます。

領収書に代えて①支払年月日
②支払先の住所(所在地)氏名
昭和三十八年度固定資産(土地・家屋・償却資産)の課税台帳を、次のとおり縦覧に供します。この機会にご覧になつて、あなたの資産評価額などを確かめてください。

日時 三月一日(火)から三月二十二日(火)までの執務時間中
場所 市役所二階 税務課
縦覧できるかた
・固定資産の所有者及びその家族
・代理権のある代理人か納税管理人
昭和三十八年度分から希望者に一枚当たり料金百円で、土地・家屋の課税台帳をコピーして配布いたします。

三月八日・十一日・十四日
十八日
午後七時三十分～九時三十分
申込 三月三日(木)までに市総合体育館内社会教育係

雪下ろし費用
雑損控除の対象に

青年婦人部
会員募集

栃尾身障協会青年婦人部では、広く会員を募集しております。

入会希望のかたは、左記へご連絡ください。

・金町二丁目三三七
・内川征男☎4742
・金沢四丁目四一三
・渡辺一巴☎6814

名(名称)③支払金額等を記載した家計簿等でもよいことになっていきますので、申告の際に提示してください。

なお、今回確定申告により控除されるのは、昭和五十七年一月から十二月までに支払った経費についてです。

詳細は長岡税務相談室(☎0258⑤252)か長岡税務署(☎0258⑤2070)におたずねください。